



よく耳にする「介護保険」について。名前は知っているけど、実際にどんな事をやってもらえるの？という方も中にはいるのではないで
しょうか。

介護保険は65歳以上の方と、条件に該当すれば40～64歳までの方が申請
できます。申請を行ってから認定の調査を行い、「要支援1～要介護5」に振り
分けられます。（疾患があっても身の回りのことなど介護を必要とされないと
判断された場合は「非該当」となります）

実際に認定を受けたら使えるサービスは以下の通りです。



『自宅で受けるサービス』

★ 訪問介護

排泄・食事・入浴の手伝いや、本人とその家族が家事が出来ない場合は、
掃除・洗濯・買い物・調理など身の回りのお世話をしてくれます。

★ 訪問看護、訪問リハビリ

自宅に看護師が来て、体調管理・お薬の管理をしてくれます。
訪問リハビリも同様に自宅でリハビリを行います。

★ 訪問入浴

自力での入浴が困難であり、かつ家族やヘルパーだけでは入浴が難しい
場合は、訪問入浴のスタッフが自宅に訪問し専用の簡易浴槽を使って入浴
をサポートします。

自宅で入浴出来るようにスタッフが来て、お手伝いをしてくれます。

★ 通所介護(デイサービス)

デイサービスセンターに通い、食事や入浴などが出来ます。

★ 通所リハビリ(デイケア)

日帰りでリハビリを行い、機能回復を目指す場所です。



★ 福祉用具貸与・販売

ベッド・歩行器のレンタルや、入浴・排泄・食事に必要な用具を購入するこ
とが出来ます。

★ 住宅改修

自宅での手すりの取付や段差解消などの改修費を支給します。



今すでに何か生活の中で困りごとがある方は、介護保険の申請を
一度検討してみてはいかがでしょうか。まずは、気軽にスタッフに
お声がけください。次回は、入所施設についてご紹介します。

ラディッシュ通信

25年 夏号



お願い

現在の保険証の有効期限が切れると、新しい保険証は発行されません。
マイナンバーカードを利用している方には「資格情報」が、
マイナンバーカードを利用されない方には「資格確認証」が、届きます。
届きましたら、確認をさせてください。
社会保険に加入している方は、すでに「資格情報」が届いていると思い
ます。こちらも確認をさせてください。
よろしくお願い致します。ご不明な点がございましたら、お声かけください。

	レントゲン	心電図
	全員	全員
7月	14(月)・15(火)	21(月)・22(火)
8月	11(月)・12(火)	25(月)・26(火)
9月	8(月)・9(火)	22(月)・23(火)
10月	13(月)・14(火)	27(月)・28(火)

新しいリン低下薬「フォゼベル」のご紹介

透析室担当医横田先生より



リンの値がなかなか下がらない…そんな悩みを抱えていませんか？
2024年2月に登場した新しいお薬「フォゼベル」は、これまでのリン吸着薬とはちょっと違います。従来の薬が「胃の中でリンとくっついて腸で吸収させないようにして便といっしょに外に出す」タイプだったのに対し、フォゼベルは「そもそも小腸からリンを吸収させないようにする」という、全く新しい仕組みで働くお薬です。

朝・夕の1日2回、食直前の服用が最も効果が高いのですが、実際には厳密な服薬のタイミングを守らなくても、朝・夕1日2回飲んでおけば、ほぼ1日中効果が持続します。この手軽さも、患者さんにとっては大きな魅力かもしれません。

おやつなどの間食をしていた患者さんでも、血清リンのコントロールが各段に良くなった方もおられます。

副作用として「下痢」が見られることがあります。しかし、これがかえって「うれしい効果」になる場合もあります。長年、便秘に悩まされていた方が「お腹がすっきりして、リンも下がって一石二鳥だ」と喜ばれることもあります。

もちろんすべての方に合うとは限りません。これまでのリン吸着薬でうまくいかなかった方、便秘でつらい思いをしていた方にとって、ぜひ一度試してみる価値のあるお薬です。

気になる方は、遠慮なく看護師や医師にご相談下さい。

夏バテしない！食事のポイント

栄養士より



毎日暑い日が続く、疲れてしまいますね。しかし夏はこれからが本番。しっかり食べて猛暑を乗り切りましょう。

★夏バテ予防にいちばん大事なのは、「おかず」を食べることです。そうめんやおにぎり、菓子パンのみでは、体の中でエネルギーが使われず、疲れやすくなってしまいます。

肉・魚、大豆製品、卵などのたんぱく質と、ビタミン豊富な旬の夏野菜を組み合わせましょう。

甘酢、ポン酢、カレー、キムチ、しょうが、しそ、みょうがなど酸味や辛味、香りを使うのがおすすめです。

バランスのよい食事で
体調をととのえよう



足元を見直してみませんか？

【ナースより】



皆さんはクリニック内でどんな履物を履いていますか？

スニーカーやスリッパ、サンダル等様々な種類のものがありますが、クリニックとしては、踵があり、足先もおおわれている靴タイプの履物を推奨しています。

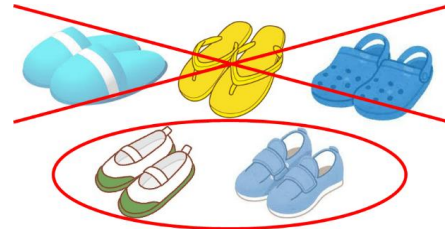
スリッパやサンダルは、軽量ですが脱げやすく、クロックスは脱ぎ履きしやすいですが、底がつかかり、つまずきやすい場合があります。

特に透析終了後は血圧が下がりやすく、疲労感もありふらつきやすい状態です。

また災害時は危険物が落ちていたり床や地面が滑りやすかったり

凸凹していたりと普段とは違う状態

である事が予想されます。



クリニック内で履物を使用する時間は短いかもしれませんが、日頃の転倒予防や災害時の避難に備えて、安全を第一に考えた履物の見直しを行ってはいかがでしょうか

涼しくして寝よう



暑さに負けない
体力をつけよう



★水分摂取について

クーラーの涼しい部屋にいて汗をあまりかかない方は、通常の水分量で十分です。
多量に汗をかく方は脱水の危険性もあるので、汗をかいた分はプラスしましょう。一度にたくさん飲むと胃酸が薄まり消化機能が低下し食欲低下にもつながります。こまめに飲むようにしましょう。

★塩分摂取について

食事で塩分が摂取できているため、追加の必要はありません。

しかし、**屋外の作業で多量に汗をかく方**は、水分と一緒に塩分も補給しましょう。

スポーツドリンクを飲んだり、食事で味噌汁を飲むのも良いでしょう。

下痢や嘔吐など体調不良で食事がとれない場合も、水分と塩分の補給が必要になります。スタッフに相談してください。